

予防接種基本方針部会における 審議状況について

厚生労働省 健康局
結核感染症課 予防接種室
平成25年7月22日
第2回予防接種・ワクチン分科会

予防接種基本方針部会委員名簿

所属は平成25年7月10日現在

	池田 俊也	国際医療福祉大学薬学部薬学科教授
△	庵原 俊昭	独立行政法人国立病院機構三重病院院長
○	岡部 信彦	川崎市健康安全研究所長
	小森 貴	公益社団法人日本医師会感染症危機管理対策担当常任理事
	坂元 昇	全国衛生部長会副会長（川崎市健康福祉局医務監）
	澁谷 いづみ	愛知県豊川保健所長
	多屋 馨	国立感染症研究所感染症情報疫学センター第三室長
	中野 貴司	川崎医科大学附属川崎病院小児科部長
	中山 ひとみ	霞ヶ関総合法律事務所・弁護士
	宮崎 千明	福岡市立西部療養センター長

※ ○が部会長、△が部会長代理

（50音順・敬称略）

予防接種基本方針部会の審議状況

○第1回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会

(平成25年5月17日)

①部会長、部会長代理の選出

部会長に岡部委員、部会長代理に庵原委員を選出

②予防接種基本計画の策定に関するフリートーキング

予防接種基本計画の策定に関して、委員によるフリーディスカッションが行われ、以下の意見が出された。

- ・基本計画の策定に当たっては、例えば風しんのようにスポット的な課題も機動的に施策が打てるなど、国民にメリット感が享受できるような内容を盛り込むべき。
- ・基本計画の策定に当たり、医療経済からみたワクチン導入の効果なども盛り込んで欲しい。
- ・国会の附帯決議を重く受け止め、議論していく必要がある。

③ロタウイルス作業班の設置について

予防接種部会時に設置したロタウイルスワクチン作業班について、基本方針部会の下に作業班として改めて設置。

⇒ **了承**

○第2回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会
(平成25年6月24日)

①予防接種基本計画の策定に向けたヒアリング

予防接種基本計画の策定に向けて、項目毎に詳細なヒアリングを実施。

「国、地方公共団体その他関係者の予防接種に関する役割分担に関する事項」

- ・ 予防接種に関する都道府県の役割（茨城県）
- ・ 予防接種実務について（川崎市）
- ・ 予防接種で予防接種可能疾患の国内疫学情報について

(国立感染症研究所感染症疫学情報センター)

②小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種について

- ・ 定期接種となった小児用肺炎球菌の使用ワクチンを7価ワクチンから13価ワクチンへの変更
- ・ ワクチン切り替え時には一斉に行うことについて

⇒ 了承

- ・ 13価ワクチンの補助的追加接種の検討

③風しん対策

風しんワクチンの需給状況を踏まえ、さらに必要な対応について議論

○第3回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会 (平成25年7月10日)

① 予防接種基本計画の策定に向けたヒアリング

予防接種基本計画の策定に向けて、項目毎に詳細なヒアリングを実施。

「予防接種の適正な実施に関する施策を推進するための基本的事項」

- ・ 福井県勝山市の予防接種状況について（福井県勝山市）
- ・ 三重県予防接種センター（国立病院機構三重病院）

② 風しん対策

- ・ 風しんワクチンの需給状況を踏まえ、当面の対応を議論
- ・ 中長期的な対応として「風しんに関する特定感染症予防指針の策定（案）」及び今秋を目途に「風しんに関する小委員会（仮称）」を感染症部会と合同で設置し、年度内を目途にとりまとめる。

⇒ 了承

③ 4 ワクチンに関する技術的検討

- ・ 水痘ワクチン
- ・ おたふくかぜワクチン
- ・ 肺炎球菌（ポリサッカライド）ワクチン
- ・ B型肝炎ワクチン

⇒ 別紙のとおり

④ 小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種について

⇒ 13価ワクチンの補助的追加接種は、希望者が任意で行う。